



## 新年のご挨拶

JAたきかわ青年部

部長 岡 隆之

新年あけましておめでとうござ  
います。

組合員の皆様、青年部盟友の皆様  
におかれましては新しい年をお  
迎えることお慶び申し上げます。

組合員並びに関係機関の皆様方  
におかれましては日頃より我々青  
年部の活動に對しましてご理解ご  
協力のほど誠にありがとうございます  
ます。

昨年は降雪が少なく早めの春を  
感じられましたが4月半ばには台  
風並みの暴風に被害が多くでし  
まい、夏場には低温、日照不足に  
より生育が遅れました。

その後は天候も回復傾向となり、  
無事に収穫することが出来、水稲  
は作況指数103の「やや良」と  
なり、良い出来秋を迎えることと  
なりました。

畑作物につきましては秋小麦で  
は一昨年より発生が多くみられて  
いる「なまぐさ黒穂病」が多発し、  
当地区でも昨年対策を実施してい  
ても発生してしまつたと聞き及ん  
でおります。心よりお見舞い申し  
上げます。

また近年に事関しましては天候

や病害虫等にますます左右される  
農業ではありませんし、国内や世界  
情勢に関しても環太平洋連携協定  
(TPP)、日EUによる経済連携  
協定(EPA)、日米二ヶ国間自由  
貿易(FTA)などの情報に敏感  
にならざるを得ません。

さて昨年、我々JAたきかわ青  
年部 創立二十周年記念式典を  
十一月に開催させていただきました  
た。

お忙しい時期にも関わらず沢山  
のご参加をいただくことが出来ま  
した。

誠にありがとうございます。

盟友数五十名程度となり全盛期  
よりも減少はしましたが現在在籍  
している盟友で諸先輩たちが築き  
上げていただいた青年部を盛り上  
げ、さらには今後の農業に対し、  
微力ながらも協力していきたい  
と思います。

最後になりましたが組合員・J  
A職員・関係機関の皆様のご健勝  
とご活躍、またご家族様のご健康  
並びにご多幸を心よりご祈念申し  
上げまして、新年のあいさつに代  
えさせていただきますと思います。



## 新年のご挨拶

JAたきかわ女性部

部長 向井 紀子

新年あけましておめでとうござ  
います。

組合員の皆様、並びに部員の皆  
様におかれましては、ご健勝で  
2018年を迎えられましたこと  
と心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、4月の  
播種時期には、思いもよらぬ大風  
でハウスの倒壊等の被害があり、  
自然災害の怖さを目の当たりにし  
ての不安なスタートになり、田植  
後も天候不順が続き、心配な日々  
でありましたが、その後回復し、  
畑作物や米など平年作以上になり  
品質も例年にならぬほどの高品質と  
なりました。

今年から農業政策では直接支払  
い交付金が18年度から廃止され、  
コメの消費は引き続き減少すると  
いわれておりますことから、米を  
中心とした経営は今後難しくなり、  
後継者の育成は今以上に難しくな  
りそうです、これからは個々の経  
営努力がより以上求められること  
になりそうです。

家族の命を預かる私達の立場と  
しては一番の心配は食の安心安全  
です、今TPP11や日欧FTA

などが進められていますが、限り  
ない自由貿易を進めることは、日  
本の農業や農産物を圧迫し、国民  
や家族の安心安全な食生活を守れ  
るのだろうか心配でなりません。

私たち女性部の活動も、農業の  
変化と同じく、一年一年大変難し  
い時であります、今年も農業者  
として日本の安心安全な食べ物を  
作って、家族の健康や命を守って  
ゆかなければと思います。

女性部の活動にご理解、ご協力  
をいただいております、JAはじめ  
関係機関各位の皆様には、今年も  
ご指導ご鞭撻をいただきますよう、  
よろしくお願い申し上げます。

